

解析支援ネット OKAYAMA 流体熱力学解析講習会
「汎用熱流体解析ソフト RFLOW による流体および粉体シミュレーション講習会」

開催日：2009年(平成21年)1月7日 13:00～17:00

開催場所：岡山大学 工学部1号館1階 情報実習室(1) ※添付ファイル参照

講師：竹田 宏氏(株式会社アールフロー代表取締役)

講習会結果：

講師に株式会社アールフロー代表取締役の竹田 宏氏を迎え、流体解析の基礎と、ソフトウェアを使った実習が行なわれました。さらに流体だけでなく、粉体のシミュレーションに関しても講習・実習が行なわれました。岡山県内のみならず、東は静岡、京都、西は広島と広範囲から11名の企業関係者の方が参加され、さらに3名の大学等教員、11名の学生の参加がありました。

終了後のアンケートの結果、14の回答中11名の方から「よかった」の意見をいただきました。今後は「数値シミュレーションの基礎」、「様々な解析手法の概説」、「解析事例の紹介」をして欲しいという意見が多数寄せられました。

アンケート結果：

(1) 解析支援ネット OKAYAMA のユーザー会員ですか？

- A はい : 5
- B いいえ : 10

(2) 今回の講習会の感想

- A よかった : 11
- B ふつう : 3
- C よくなかった : 0

(3) ふだん流体や熱の解析にどのような解析ソフトを使っていますか？

- A 商用解析ソフト : 5
- B 自前の解析コード : 8
- C 使用していない : 5

(4) 今回の講習を受けて、講習で使われたような流体解析ソフトを使ってみたいと思いませんか？

- A はい : 13
- B いいえ : 2

(5) 今後、どのような流体や熱の講習会があれば参加してみたいですか？(複数回答可)

A 数値シミュレーションの基礎	7
B 今回と同じような講習会	1
C 複数のソフトウェア会社による講習会	2
D 様々な解析手法の概説	7
E 解析事例の紹介	8
F その他	3

- ・攪拌槽の解析手法をみにつけたい
- ・現象に特化した解析実習(例えばタンク内の攪拌、配管内の流れ等)
- ・離散要素法(イントロ)
- ・最新の解析手法などの紹介

(6) その他、ご感想、ご要望などをありましたらご記入ください。

- ・CFDの技術がどこまで進歩しているか等の解析事例や、今後の課題など
- ・今回は参加してみて非常に良かったです。わかりやすく教えて下さり、是非使用してみたいと感じました。次回以降が開催されるならばまた参加させて頂きたいと思います。ありがとうございました。
- ・上記(5)の解析事例に関して紹介して欲しかったです。(改善してどのようになった、どのようにして改善していくかなど)
- ・個人的にスクリーなど押出機や金型に関してのRFLOWを使ってみたいと思ったので今後セミナーなどがありましたら教えて頂きたいです。
- ・自社装置における解析を行うにあたり、当社へご来所頂きレクチャーを開いて頂きたい。
- ・今回初めてソフトを使用したが、思っていたより使いやすかったため、今後使うときにはコマンド等をもっと知らなければいけないため、難しいかと思うが、ぜひ一度仕事で使ってみたい。
- ・実際に流体解析ソフトを体験する事ができ、流体解析ソフトを使いこなすのにどのような知識が必要かだいたいイメージがつかめてよかった。
- ・ソフトの実用例に対してどんなデータが必要か、またどのくらいの工数がかかるのか、計算にどの程度の時間がかかるかなどを教えて頂ければより良かったと思います。
- ・非常に良い企画だと思います。参加料が無料という所がよいです。今後もこのような企画をして頂きたいです。
- ・ありがとうございました。